

平成23年9月12日

周南市長 木村健一郎様

熊毛地区地域審議会  
会長 榎山 隆

#### 第4期熊毛地区地域審議会からの意見書について

「絆」を大切にした温かみのあるまちづくりの推進されている木村市政の下、着実なまちづくりが進められておりますことに、感謝と敬意を表します。

さて、第4期の熊毛地区地域審議会では、「上水道」「生活交通」「道の駅」の3項目を最重要課題として慎重に審議を行い、別紙のとおり意見を集約いたしました。

つきましては、当審議会の総意として提出いたしますので、意見書の内容につきましてご理解いただくとともに、特段のご配慮をいただきますようお願い申し上げます。

## 1. 意見集約

第4期地域審議会では、「新市建設計画」の21のリーディングプロジェクト事業である「上水道」について、引き続き着実な整備を求める意見書を市長に提出することで、審議会としての意見を集約いたしました。

## 2. 上水道整備事業の推進

水は、私たちの日常生活をはじめ、事業所等の経済活動においても無くってはならないものであり、地域の発展を左右する重要な基盤です。

当地区の水道は、民間開発による住宅団地と市営住宅等の一部となっており、これ以外の未普及地については、各々で井戸を所有しているため、効率的に生活用水等を確保出来ない状況にあります。

平成23年3月31日現在

項目	熊毛地区内	水道水利用	未普及地
人口(人)	16,373	9,365	7,008
割合(%)		57.2	42.8

当地区の上水道整備については、旧熊毛町から取り組まれておりますが、未だに給水開始がされておらず、この課題として次の4項目が挙げられます。

1. 水源の確保
2. 水道事業の認可
3. 古い水道管の更新
4. 各団地の水道管を接続するとともに、団地以外の上水道未普及地域へ拡張する統合簡易水道整備事業の推進

現在1～3については、実施済みや実施中となっております。4の統合簡易水道事業につきましては、本年度から実施予定となっております。

このように、市当局のご尽力により推進していただいておりますが、上水道の整備には多額の投資が必要であり、経営の効率化のため複数ある簡易水道を統合しつつ未普及地域の解消を目的とした国庫補助事業である、「水道未普及地域解消事業」「簡易水道再編推進事業」を活用し、水道料金への影響を少しでも抑えていただきたいと考えております。

この事業につきましては、国からの補助金交付期限が平成28年度となっておりますので、事業の着実かつ円滑な推進のため、予算措置への特段の配慮等により、1日も早く、地区住民に安心安全で良質な水道水を安定して供給していただけますよう、更なるご尽力をお願いいたします。

以上、第4期熊毛地区地域審議会の意見といたします。